

年間授業計画

墨田工科高等学校

教科 国語

科目 言語文化

教 科： 国語

科 目： 言語文化

単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 5 組

使用教科書： （ 新編言語文化 数研出版 ）

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】

生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者とかかわりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることが出来るようにする。

【学びに向かう力、人間性等】

言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目 言語文化

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりできる。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	「ことば」を吟味する/「舟を編む」 【知識及び技能】我が国の言語文化に特徴的な語句と文化的背景について理解を深める。 【思考・判断・表現】作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈する。 【学びに向かう力、人間性等】進んで作品内容を解釈し、学習課題に沿って考察する。	・指導事項 Formsのアンケートを使って、生徒の意見を収集して発表する。 本文に則って、登場人物の心情を読み取る。 ・教材 教科書、プリント、Forms、12トライ	【知識・技能】我が国の言語文化に特徴的な語句と文化的背景について理解を深めている。 【思考・判断・表現】作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 【主体的に学習に取り組む態度】進んで作品内容を解釈し、学習課題に沿って考察しようとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
	古文に親しもう/いろは歌と有名作品の冒頭部分・「児のそら寝」 【知識及び技能】古典の世界に親しむために、文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解する。 【思考・判断・表現】作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈する。 【学びに向かう力、人間性等】本文を通釈したうえで積極的に古語の意味用法を調べ、学習課題に沿って理解する。	・指導事項 古語の意味や文法事項を学習する。本文に則って、登場人物の心情を読み取る。 ・教材 教科書、プリント、古語辞典	【知識・技能】古典の世界に親しむために、文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解している。 【思考・判断・表現】作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 【主体的に学習に取り組む態度】本文を通釈したうえで積極的に古語の意味用法を調べ、学習課題に沿って理解しようとしている。	○	○	○	8
	詩歌を味わう/「六月」 【知識及び技能】我が国の言語文化に特徴的な語句と文化的背景について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価する。 【学びに向かう力、人間性等】進んで作品構成を評価し、学習課題に沿って詩を創作する。	・指導事項 詩の形式や表現技巧を学習する。本文に則って、登場人物の心情を読み取る。 ・教材 教科書、プリント	我が国の言語文化に特徴的な語句と文化的背景について理解を深めている。 【思考・判断・表現】文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。 【主体的に学習に取り組む態度】進んで作品構成を評価し、学習課題に沿って詩を創作している。	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1

2 学 期	受け継がれる古典／羅生門 【知識及び技能】 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	・指導事項 作品の内容を踏まえて、主人公のその後を想像し、自分の考えを文章にまとめる。 ・教材 教科書、プリント、12トライ	【知識・技能】 言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 粘り強く『羅生門』と『今昔物語集』の差異を見極め、学習課題に沿って考察しようとしている。	○	○	○	15
	定期考査			○	○		1
	詩歌を味わう／短歌・俳句 【知識及び技能】 我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の知識や体験の中から適切な題材を決め、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現したいことを明確にする。 【学びに向かう力、人間性等】 学習したことを踏まえて、短歌や俳句を作成する。	・指導事項 作品の内容を踏まえて、主人公のその後を想像し、自分の考えを文章にまとめる。 ・教材 教科書、プリント、	【知識・技能】 我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 【思考・判断・表現】 自分の知識や体験の中から適切な題材を決め、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現したいことを明確にしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 学習したことを踏まえて、短歌や俳句を作成している。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
3 学 期	日本語の中に生きる漢文 【知識及び技能】 我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもつことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする。	・指導事項 作品中の表現をもとに、日本文化と中国文化の類似点・相違点を考察する。 ・教材 教科書、プリント	【知識・技能】 我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 日本語との違いを踏まえながら、漢文のきまりを理解している。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
	合計						

年間授業計画

墨田工科高等学校

教科： 公民

科目： 公共

単位数： 2

科目 公共

使用教科書： （ 帝国書院『高校生の公共』（公共046-901） ）

教科 公民

の目標：

【知識及び技能】

【思考力、判断力、表現力等】

【学びに向かう力、人間性等】

選択・判断の手掛かりとなる概念や理論及び倫理、政治、経済などに関わる現代の諸課題について理解するとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

現代の諸課題について、事実を基に概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したりする力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。

よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、人間としての在り方生き方についての自覚や、国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

科目 公共

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。	よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される、現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚や、公共的な空間に生き国民主権を担う公民として、自国を愛し、その平和と繁栄を図ることや、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	【知識・技能】 自らを成長させる人間としての在り方生き方について理解する。また、人間が相互に尊重される存在であること、対話を通じて互いに高めあうことのできる存在であること、伝統や文化等に触れて自他の価値観を尊重することができる存在であることについて理解する。	公共的な空間を作る私たち (1) 現代社会に生きる青年 (2) 社会的な関係のなかで生きる人間	【知識・技能】 自らを成長させる人間としての在り方生き方について理解している。また、人間が相互に尊重される存在であること、対話を通じて互いに高めあうことのできる存在であること、伝統や文化等に触れて自他の価値観を尊重することができる存在であることについて理解している。				
	【思考・判断・表現】 社会に参画する人間とは、孤立して生きるのではなく、様々な集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現する。		【思考・判断・表現】 社会に参画する人間とは、孤立して生きるのではなく、様々な集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることについて多面的・多角的に考察し、表現している。	○	○	○	5
	【主体的に学習に取り組む態度】 青年期の特徴と自己形成の課題、個人・社会・伝統と文化の三つの視点から捉えた人間のあり方について、自分自身の課題としても捉え、主体的に追究する。		【主体的に学習に取り組む態度】 青年期の特徴と自己形成の課題、個人・社会・伝統と文化の三つの視点から捉えた人間のあり方について、自分自身の課題としても捉え、主体的に追究している。				
	【知識・技能】 選択・判断の手掛かりとして、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などについて理解する。また各人の意見や利害を公平・公正に調整することなどを通して、人間の尊厳と平等、協働の利益と社会の安定性の確保を共に図ることが、公共的な空間を作る上で必要であることについて理解する。	公共的な空間における人間としての在り方生き方	【知識・技能】 選択・判断の手掛かりとして、行為の結果である個人や社会全体の幸福を重視する考え方や、行為の動機となる公正などの義務を重視する考え方などについて理解している。また各人の意見や利害を公平・公正に調整することなどを通して、人間の尊厳と平等、協働の利益と社会の安定性の確保を共に図ることが、公共的な空間を作る上で必要であることについて理解している。	○		○	2
	【主体的に学習に取り組む態度】 物事を判断し選択する際の手掛かりとなる功利主義や義務論などの考え方について、自分自身の考え方を振り返り、主体的に学習する。		【主体的に学習に取り組む態度】 物事を判断し選択する際の手掛かりとなる功利主義や義務論などの考え方について、自分自身の考え方を振り返り、主体的に学習している。				
		中間考査	中間考査				
	【知識・技能】 人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本的原理について理解する。	公共的な空間における基本的原理	【知識・技能】 人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本的原理について理解している。				
	【思考・判断・表現】 公共的な空間における基本的原理について、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し、表現する。		【思考・判断・表現】 公共的な空間における基本的原理について、思考実験など概念的な枠組みを用いて考察する活動を通して、個人と社会との関わりにおいて多面的・多角的に考察し、表現している。	○	○	○	5
	【主体的に学習に取り組む態度】 人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本的原理の意義とそれらを実現する上での課題について、主体的に追究する。		【主体的に学習に取り組む態度】 人間の尊厳と平等、個人の尊重、民主主義、法の支配、自由・権利と責任・義務など、公共的な空間における基本的原理の意義とそれらを実現する上での課題について、主体的に追究している。				

【知識・技能】 政治参加と公正な世論の形成、地方自治、国家主権などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、よりよい社会は、憲法の下、個人が議論に参加し、意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることについて理解する。 【思考・判断・表現】 政治参加と公正な世論の形成、地方自治、国家主権などに関わる現実社会の事柄や課題について、社会参画と合意形成を視野に入れながら、解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、根拠を持って表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 政治参加と公正な世論の形成、地方自治、国家主権などに関わる現実社会の事柄や課題について、よりよい社会の実現を視野に、政治参加が可能になる成人としての自身の在り方生き方を念頭に、主体的に解決しようとする。	民主主義と私たち	【知識・技能】 政治参加と公正な世論の形成、地方自治、国家主権などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、よりよい社会は、憲法の下、個人が議論に参加し、意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることについて理解している。 【思考・判断・表現】 政治参加と公正な世論の形成、地方自治、国家主権などに関わる現実社会の事柄や課題について、社会参画と合意形成を視野に入れながら、解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、根拠を持って表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 政治参加と公正な世論の形成、地方自治、国家主権などに関わる現実社会の事柄や課題について、よりよい社会の実現を視野に、政治参加が可能になる成人としての自身の在り方生き方を念頭に、主体的に解決しようとしている。	○	○	○	8
	期末考查	期末考查				

	【知識・技能】 法や規範の意義及び役割、多様な契約及び消費者の権利と責任、司法参加の意義などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、憲法の下、適正な手続きに則り、法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決することなどを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていくことについて理解する。 【主体的に学習に取り組む態度】 法や規範の意義及び役割、多様な契約及び消費者の権利と責任、司法参加の意義などについて、自身の生活への影響を踏まえながら、主体的に学習に取り組もうとする。	法の働きと私たち	【知識・技能】 法や規範の意義及び役割、多様な契約及び消費者の権利と責任、司法参加の意義などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、憲法の下、適正な手続きに則り、法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決することなどを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていくことについて理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 法や規範の意義及び役割、多様な契約及び消費者の権利と責任、司法参加の意義などについて、自身の生活への影響を踏まえながら、主体的に学習に取り組もうとしている。	○	○	10
		中間考査	中間考査			
	【知識・技能】 市場経済の機能と限界、金融の働き、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解する。 【思考・判断・表現】 市場経済の機能と限界、金融の働き、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化などに関わる現実社会の事柄や課題について、合意形成を視野に入れながら、解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 市場経済の機能と限界、金融の働き、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化などに関わる現実社会の事柄や課題、よりよい社会の実現を視野に、自身の就職後の姿を想像しながら主体的に解決しようとする。	経済社会で生きる私たち	【知識・技能】 市場経済の機能と限界、金融の働き、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解している。 【思考・判断・表現】 市場経済の機能と限界、金融の働き、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化などに関わる現実社会の事柄や課題について、合意形成を視野に入れながら、解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 市場経済の機能と限界、金融の働き、財政及び租税の役割、少子高齢社会における社会保障の充実・安定化などに関わる現実社会の事柄や課題、よりよい社会の実現を視野に、自身の就職後の姿を想像しながら主体的に解決しようとしている。	○	○	12
	【知識・技能】 職業選択、雇用と労働問題などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解する。 【思考・判断・表現】 多様化するキャリア選択とキャリア形成の課題や、労働者の権利、労働環境の変化及び現代の労働問題など、職業選択、雇用と労働問題などに関わる現実社会の事柄や課題について、社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 多様化するキャリア選択とキャリア形成の課題や、労働者の権利、労働環境の変化及び現代の労働問題など、職業選択、雇用と労働問題などに関わる現実社会の事柄や課題について、よりよい社会の実現を視野に、自身の就職後の姿を想像しながら主体的に解決しようとする。	私たちの職業生活	【知識・技能】 職業選択、雇用と労働問題などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解している。 【思考・判断・表現】 多様化するキャリア選択とキャリア形成の課題や、労働者の権利、労働環境の変化及び現代の労働問題など、職業選択、雇用と労働問題などに関わる現実社会の事柄や課題について、社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 多様化するキャリア選択とキャリア形成の課題や、労働者の権利、労働環境の変化及び現代の労働問題など、職業選択、雇用と労働問題などに関わる現実社会の事柄や課題について、よりよい社会の実現を視野に、自身の就職後の姿を想像しながら主体的に解決しようとしている。	○	○	7
		期末考査	期末考査			

3 学 期	【知識・技能】 領土、我が国の安全保障と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、よりよい社会は、国際法の下、各国や各国の市民が議論に参加し、意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることについて理解する。また、経済のグローバル化と相互依存関係の深まりなどに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な国際経済体制を通して資源の効率的な配分が図られること、国際市場経済システムを機能させたり世界各国の福祉ならびに人権問題の解決に寄与したりする役割を国際機関が担っていること及びより活発な経済活動と各国の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解する。 【思考・判断・表現】 国際社会の法制度や、国際社会における我が国及び国際機関の役割、経済のグローバル化と相互依存関係の深まりに伴う現代の諸課題など法・政治・経済の側面を関連させ、国際社会の課題について地球市民としての参画を視野に入れながら、解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する。 【主体的に学習に取り組む態度】 公共的な空間としての国際社会を形成	国際社会のなかで生きる私たち	【知識・技能】 領土、我が国の安全保障と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割などに関わる現実社会の事柄や課題を基に、よりよい社会は、国際法の下、各国や各国の市民が議論に参加し、意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることについて理解している。また、経済のグローバル化と相互依存関係の深まりなどに関わる現実社会の事柄や課題を基に、公正かつ自由な国際経済体制を通して資源の効率的な配分が図られること、国際市場経済システムを機能させたり世界各国の福祉ならびに人権問題の解決に寄与したりする役割を国際機関が担っていること及びより活発な経済活動と各国の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解している。 【思考・判断・表現】 国際社会の法制度や、国際社会における我が国及び国際機関の役割、経済のグローバル化と相互依存関係の深まりに伴う現代の諸課題など法・政治・経済の側面を関連させ、国際社会の課題について地球市民としての参画を視野に入れながら、解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 公共的な空間としての国際社会を形成する地球市民として、よりよい社会の実現を視野に、国際社会における諸課題について主体的に解決しようとしている。	○	○	○	14	
	【思考・判断・表現】 地域創造、よりよい国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成へ主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見いだし、その課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠を基に自分の考えを説明、論述する。 【主体的に学習に取り組む態度】 持続可能な社会について、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする。	持続可能な社会づくりに参画するため	【思考・判断・表現】 地域創造、よりよい国家・社会の構築及び平和で安定した国際社会の形成へ主体的に参画し、共に生きる社会を築くという観点から課題を見いだし、その課題の解決に向けて事実を基に協働して考察、構想し、妥当性や効果、実現可能性などを指標にして、論拠を基に自分の考えを説明、論述している。 【主体的に学習に取り組む態度】 持続可能な社会について、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。		○	○	7	
	学年末考査	学年末考査	学年末考査					
								合計
							70	

年間授業計画

墨田工科高等学校

教科： 数学

科目： 数学 I

教科 数学

科目 数学 I

単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 5 組

使用教科書： (実教出版 新編 数学 I Flex)

教科 数学

の目標：

【知識及び技能】

数学の基礎知識や基礎計算力が身に付いており、基本的な問題が解ける。

【思考力、判断力、表現力等】

応用問題、やや難しい問題が解け、数学的な考え方をすることができる。

【学びに向かう力、人間性等】

提出物を指定された通りの内容で期限内提出ができ、授業に熱心に取り組んでいる。

科目 数学 I

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
各単元の基本を理解し、教科書レベルの問題を解ける。	各単元の基本的事項を理解したうえで、例題程度の問題が解け、応用問題をきちんと式を書いて解け、数学的な考え方ができる。	授業中や検査前の課題プリントを正しく解答されており、指定された通りの内容で期限内に提出されている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	整式の用語がわかる 整式の加法減法ができる 整式の乗法ができる 乗法公式を用いて展開ができる	1 章 数と式 1 節 式の計算 1、整式とその加減 2、整式の乗法	・単項式や多項式について次数、係数、定数項などが正確に求められる。 ・整式の加法と減法の計算ができる。 ・指数法則を用いて整式の情報の計算ができる。 ・式の展開が正確にできる。		○	○	5
	簡単な因数分解ができる 公式を使い因数分解ができる	3、因数分解	・式の形に着目して共通項を見つけて因数分解できる。 ・公式を利用して基本的な因数分解ができる。 ・見通しをもって因数分解ができる。		○	○	6
	定期検査	定期検査		○			1
	実数の用語を理解し分類できる根号を含む式の計算ができる 分母の有理化ができる	2 節 実数 1、実数 2、根号を含む式の計算	・有理数と無理数の違いがわかる。 ・絶対値の意味を理解し、値を求められる。 ・根号を含む式の加法、減法、乗法の計算ができる。 ・分母の有理化ができる。		○	○	6
	不等号の意味を理解し、不等式の性質を用いて1次不等式が解ける。 不等式が表す領域を数直線上に図示できて、連立不等式不等式が解ける。 不等式を用いた文章題が解ける。	3 節 1 次不等式 1、不等号と不等式 2、不等式の性質 3、1次不等式	・大小関係を不等式で表すことができる。 ・不等式の性質を用いて1次不等式が解ける。 ・連立不等式の解の意味を理解し、数直線上で領域を表せる。 ・数量関係を不等式を用いて立式し、答を導き出せる。		○	○	6
	定期検査	定期検査		○			1

2 学 期	1次関数のグラフをかける 2次関数の意味を理解している。 頂点が原点のグラフをかける。	3 章 2 次関数 1 節 2 次関数とそのグラフ 1、関数とグラフ 2、2次関数のグラフ	・関数の定義や $f(x)$ 表記での関数の値を理解し求められる。 ・1次関数のグラフがかける。 ・原点を頂点とする2次関数の特徴を理解し、座標平面にグラフをかける。		○	○	5
	頂点が原点以外の2次関数のグラフがかける。 平方完成ができる。 式を変形して原点以外の頂点をもつ2次関数のグラフがかける。		・頂点が原点以外のグラフがかける。 ・平方完成の計算ができる。 ・平方完成を利用して頂点を求められる。		○	○	7
	定期考査	定期考査		○			1
	2次関数の最大値・最小値の意味を理解し求められる。	3、2次関数の最大・最小	・定義域が無い2次関数の最大値・最小値を求められる。 ・定義域がある2次関数の最大値・最小値を求められる。		○	○	6
	条件を満たす2次関数のグラフの式を導ける。	4、2次関数の決定	・頂点や通る点など、ある条件を満たす2次関数のグラフの式を求められる。		○	○	6
	定期考査	定期考査		○			1

3 学 期	直角三角形をもとにして、正弦、余弦、正接の意味を理解する。 三角比の表の見方を理解し、およその角の大きさや辺の長さを求められる。	4章 図形と計量 1節 三角比 1、三角比 2、三角比の性質	・具体的な直角三角形について三角比を求められる。 ・三角比の表を用いて、およその角の大きさや辺の長さを求められる。 ・三角比の相互関係を用いて残りの三角比を求められる。		○	○	9
	角を鋭角から鈍角まで拡張した場合の三角比の定義を理解し、値を求められる。	3、三角比の拡張	・座標平面を用いて、鈍角に拡張した三角比の値を求められる。 ・象限と符号に注意して三角比の値を正確に求められる。 ・補角、余角の三角比の関係を理解し、式計算できる。		○	○	9
	定期考査	定期考査		○			1
			合計				70

年間授業計画

墨田工科高等学校

教 科： 理科

科 目： 科学と人間生活

教科 理科

単位数： 2 単位

科目 科学と人間生活

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 5 組

使用教科書： (数研出版 『改訂版 科学と人間生活』)

教科 理科

の目標：

【知 識 及 び 技 能】

自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】

観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

科目 科学と人間生活

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
自然と人間生活の関わり及び科学技術と人間生活との関わりについての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。	観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。	自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、科学に対する興味・関心を高める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	第1編 物質の科学 第1章 材料とその再利用 【知識・技能】 ・原子の構造を理解させる。 ・金属に共通する性質及び身近な鉄・銅・アルミニウムを例に、それぞれの性質と利用例について理解させる。 ・プラスチックの一般的な性質及び身のまわりに多く使われているプラスチックの種類と用途について理解させる。 【思考・判断・表現】 ・原子どうしが結合する場合、イオン結合のように粒子が電気的な力で結びつく方法、価電子を共有する方法、自由電子を共有する方法があることを理解させる。 ・プラスチックのような高分子化合物が単量体の重合によってつくられることを理解させる。 ・金属の腐食（さび）について理解させ、それを防ぐ方法をあわせて理解させる。 ・プラスチックの構成元素を理解させ、燃焼によって生じる物質について理解させる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・現代の生活では多くの材料が私たちの生活を支えていることを理解させる。 ・持続可能な社会を目指すために、資源の有効活用に向けた3Rなどの考え方を理解させる。 ・ガラス・金属・プラスチックの再利用について理解させる。	・各単元に応じた実験を適宜行い、観察させ、実験プリントを提出させる。 ・学習内容をまとめた授業プリントを提出させる。 ・考査の設問で取り組みを図る。 ・教材：授業プリント、実験プリント、副教材 ・teamsの利用	【知識・技能】 ・原子の構造を理解している。 ・金属に共通する性質及び身近な鉄・銅・アルミニウムを例に、それぞれの性質と利用例について理解している。 ・プラスチックの一般的な性質及び身のまわりに多く使われているプラスチックの種類と用途について理解している。 【思考・判断・表現】 ・原子どうしが結合する場合、イオン結合のように粒子が電気的な力で結びつく方法、価電子を共有する方法、自由電子を共有する方法があることを理解している。 ・プラスチックのような高分子化合物が単量体の重合によってつくられることを理解している。 ・金属の腐食（さび）について理解させ、それを防ぐ方法をあわせて理解している。 ・プラスチックの構成元素を理解させ、燃焼によって生じる物質について理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・現代の生活では多くの材料が私たちの生活を支えていることを理解している。 ・持続可能な社会を目指すために、資源の有効活用に向けた3Rなどの考え方を理解している。 ・ガラス・金属・プラスチックの再利用について理解している。	○	○	○	10
	中間考査			○	○		1
	第1編 物質の科学 第2章 衣料と食品 【知識・技能】 ・繊維が衣料の材料として用いられる素材であることを理解させる。 ・繊維の種類や特徴、利用例について理解させる。 ・五大栄養素について性質、組成、反応性について理解させる。 【思考・判断・表現】 ・原料や成りたちによって分けられる繊維の分類について理解させる。 ・デンプン・タンパク質・油脂について、消化と吸収のしくみを理解させる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・これまでに学習した繊維のほか、優れた性能をもつ繊維について理解させる。 ・私たちが食品から取りこむ栄養素の種類について理解させる。	・各単元に応じた実験を適宜行い、観察させ、実験プリントを提出させる。 ・学習内容をまとめた授業プリントを提出させる。 ・考査の設問で取り組みを図る。 ・教材：授業プリント、実験プリント、副教材 ・teamsの利用	【知識・技能】 ・繊維が衣料の材料として用いられる素材であることを理解している。 ・繊維の種類や特徴、利用例について理解している。 ・五大栄養素について性質、組成、反応性について理解している。 【思考・判断・表現】 ・原料や成りたちによって分けられる繊維の分類について理解している。 ・デンプン・タンパク質・油脂について、消化と吸収のしくみを理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・これまでに学習した繊維のほか、優れた性能をもつ繊維について理解している。 ・私たちが食品から取りこむ栄養素の種類について理解している。	○	○	○	7
	第2編 生命の科学 第1章 ヒトの生命現象 【知識・技能】 ・遺伝子の本体であるDNAの構造について理解させる。 ・抗体による生体防御の概要を理解させる。 【思考・判断・表現】 ・ホルモンの作用により、血糖濃度が調節されるしくみを理解させる。 ・ヒトの眼の基本的な構造と視細胞について理解させる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・遺伝子の塩基配列の情報をもとにタンパク質がつくられることを理解させる。 ・免疫のはたらきに異常が生じることによって、アレルギーが発症することを理解させる。	・各単元に応じた実験を適宜行い、観察させ、実験プリントを提出させる。 ・学習内容をまとめた授業プリントを提出させる。 ・考査の設問で取り組みを図る。 ・教材：授業プリント、実験プリント、副教材 ・teamsの利用	【知識・技能】 ・遺伝子の本体であるDNAの構造について理解している。 ・抗体による生体防御の概要を理解している。 【思考・判断・表現】 ・ホルモンの作用により、血糖濃度が調節されるしくみを理解している。 ・ヒトの眼の基本的な構造と視細胞について理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・遺伝子の塩基配列の情報をもとにタンパク質がつくられることを理解している。 ・免疫のはたらきに異常が生じることによって、アレルギーが発症することを理解している。	○	○	○	7
	期末考査			○	○		1

2 学 期	第2編 生命の科学 第2章 微生物とその利用 【知識・技能】 ・微生物には特徴の異なるさまざまな生物が含まれることを理解させる。 ・分解者としての微生物のはたらきを理解させる。 【思考・判断・表現】 ・発酵食品の生産には微生物が利用されることを、食品中の微生物の観察を通して理解させる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・私たちの身のまわりには無数の微生物が存在することを実験を通して理解させる。	・各単元に応じた実験を適宜行い、考察させ、実験プリントを提出させる。 ・学習内容をまとめた授業プリントを提出させる。 ・考査の設問で取り組みを図る。 ・教材：授業プリント、実験プリント、副教材 ・teamsの利用	【知識・技能】 ・微生物には特徴の異なるさまざまな生物が含まれることを理解している。 ・分解者としての微生物のはたらきを理解している。 【思考・判断・表現】 ・発酵食品の生産には微生物が利用されることを、食品中の微生物の観察を通して理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・私たちの身のまわりには無数の微生物が存在することを実験を通して理解している。	○	○	○	7
	第3編 光や熱の科学 第1章 光の性質とその利用 【知識・技能】 ・基本的な光の進み方について理解させる。 ・電磁波の分類について理解させる。 【思考・判断・表現】 ・光の3原色の組合せでさまざまな色の光をつくり出せることを、実験を通して理解させる。 ・電磁波は波であり、反射・屈折・回折・干渉などの性質を示すことを理解させる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・しゃぼん玉が虹色に見える理由にも触れ、光の干渉について理解を深めさせる。	・各単元に応じた実験を適宜行い、考察させ、実験プリントを提出させる。 ・学習内容をまとめた授業プリントを提出させる。 ・考査の設問で取り組みを図る。 ・教材：授業プリント、実験プリント、副教材 ・teamsの利用	【知識・技能】 ・基本的な光の進み方について理解している。 ・電磁波の分類について理解している。 【思考・判断・表現】 ・光の3原色の組合せでさまざまな色の光をつくり出せることを、実験を通して理解している。 ・電磁波は波であり、反射・屈折・回折・干渉などの性質を示すことを理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・しゃぼん玉が虹色に見える理由にも触れ、光の干渉について理解を深めている。	○	○	○	7
	中間考査			○	○		1
	第3編 光や熱の科学 第2章 熱の性質とその利用 【知識・技能】 ・セルシウス温度と絶対温度について理解させる。 ・熱伝導、対流、熱放射では、それぞれどのように熱が伝わるのか理解させる。 ・エネルギーのいろいろな種類について及びそれらが相互に変換されることを理解させる。 【思考・判断・表現】 ・熱平衡とはどのような状態か理解させる。 ・熱容量と比熱について理解させる。 ・電流の仕事により熱が発生することと、その発熱量はジュールの法則に従うことを理解させる。 ・熱効率について得た熱量のすべてを仕事に変えることはできないことを理解させる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・複合サイクル方式やコージェネレーションシステムなど、エネルギーを効率的に利用する技術があることを学習させる。	・各単元に応じた実験を適宜行い、考察させ、実験プリントを提出させる。 ・学習内容をまとめた授業プリントを提出させる。 ・考査の設問で取り組みを図る。 ・教材：授業プリント、実験プリント、副教材 ・teamsの利用	【知識・技能】 ・セルシウス温度と絶対温度について理解させる。 ・熱伝導、対流、熱放射では、それぞれどのように熱が伝わるのか理解している。 ・エネルギーのいろいろな種類について及びそれらが相互に変換されることを理解している。 【思考・判断・表現】 ・熱平衡とはどのような状態か理解している。 ・熱容量と比熱について理解している。 ・電流の仕事により熱が発生することと、その発熱量はジュールの法則に従うことを理解している。 ・熱効率について得た熱量のすべてを仕事に変えることはできないことを理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・複合サイクル方式やコージェネレーションシステムなど、エネルギーを効率的に利用する技術があることを学習している。	○	○	○	13
	期末考査			○	○		1

墨田工科高等学校

教 科： 保健体育

科 目： 体育

教科 保健体育

科目 体育

単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 5 組

使用教科書： (大修館書店 ステップアップ高校スポーツ2026)

教科 保健体育 の目標：

【知 識 及 び 技 能】 運動の合理化、計画的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動を豊かに継続するための理論について理解しているとともに、目的に応じた技能を身に付けている。また、個人及び社会生活における健康・安全について総合的に理解しているとともに、技能を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】 自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。また、個人及び社会生活における健康に関する課題を発見し、その解決を目指して総合的に思考し判断しているとともに、それらを他者に伝えている。

【学びに向かう力、人間性等】 運動の楽しさや喜びを深くあじわうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとしている。また、健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組もうとしている。

科目 体育 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理化、計画的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動を豊かに継続するための理論について理解し、目的に応じた技能を身に付けさせる。	自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて、課題に応じた運動の組み合わせ方を工夫し、それらを他者に伝えることができる。	運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組むことができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	球技 ソフトボール 体育の見方や考え方を働かせ、課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けて学習過程を通して、心と体を一体として捉え、所以外にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 【知識及び技能】 技術や戦術を活用した作戦で、課題解決に向けた安全で合理的な練習の仕方があることを理解し、目的に応じたバット操作やボール操作を行えるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 学習した知識や技能を活用して、チームや自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫し、それらを他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 自主的に取り組むとともに、フェアなプレーを大切にし、運動の楽しさや喜びを深く味わい、チームとして個人として計画的な実践に主体的に取り組むことができるようにする。	①バッティング ・置きティーバッティング ・トスバッティング ②守備 ・キャッチボール ・ノック ③ゲーム	【知識・技能】 タイミングよくバットを振りぬき、強いボールを打ったり、安定してボール捕って・投げる等の打撃・守備の基本的な技能を定着することができる。 【思考・判断・表現】 自己やチームの課題に向き合い、技能の向上のために試行錯誤したり、アドバイスをしあったりして協働的な学習ができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 役割を積極的に見つけ、自己の役割を果たそうとするとともに、ソフトボールに主体的に取り組んでいる。	○	○	○	12
	武道 柔道 体育の見方や考え方を働かせ、課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けて学習過程を通して、心と体を一体として捉え、所以外にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 【知識及び技能】 技術や戦術を活用した作戦で、課題解決に向けた安全で合理的な練習の仕方があることを理解し、相手の動きに対応した身体の動きを行うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習した知識や技能を活用して、自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫し、それらを他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 自主的に取り組むとともに、フェアなプレーを大切にし、運動の楽しさや喜びを深く味わい、個人として計画的な実践に主体的に取り組むことができるようにする。	①礼法、柔道着の着方 ②基礎トレーニング ・柔軟トレーニング ・バランストレーニング ・基礎運動 ③受け身 ・後ろ受け身 ・前受け身等	【知識・技能】 基礎トレーニング等柔道に必要な身体の使い方ができるようになるとともに、受け身をすることができる。 【思考・判断・表現】 自己の課題に向き合って技能の向上のために試行錯誤をするとともに、仲間の課題にも向き合い課題解決のためにアドバイスを送ったり、取り組み方を工夫することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 役割を積極的に見つけ、自己の役割を果たそうとするとともに、柔道に主体的に取り組んでいる。	○	○	○	12

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
2 学 期	球技 サッカー 体育の見方や考え方を働かせ、課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けて学習過程を通して、心と体を一体として捉え、所以外にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 【知識及び技能】 技術や戦術を活用した作戦で、課題解決に向けた安全で合理的な練習の仕方があることを理解し、目的に応じたボール操作を行えるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 学習した知識や技能を活用して、チームや自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫し、それらを他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 自主的に取り組むとともに、フェアなプレーを大切にし、運動の楽しさや喜びを深く味わい、チームとして個人として計画的な実践に主体的に取り組むことができるようにする。	①パス ②ドリブル ③シュート ④ゲーム	【知識・技能】 基本的なパス・ドリブル・シュート等の個人の技能を定着しているとともに、試合の状況に応じたプレーをすることができる。 【思考・判断・表現】 自己やチームの課題に向き合い、技能の向上のために試行錯誤したり、アドバイスをしあったりして協働的な学習ができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 役割を積極的に見つけ、自己の役割を果たそうとするとともに、サッカーに主体的に取り組んでいる。	○	○	○	16
	武道 柔道 体育の見方や考え方を働かせ、課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けて学習過程を通して、心と体を一体として捉え、所以外にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 【知識及び技能】 技術や戦術を活用した作戦で、課題解決に向けた安全で合理的な練習の仕方があることを理解し、相手の動きに対応した身体の動きを行うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習した知識や技能を活用して、自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫し、それらを他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 自主的に取り組むとともに、フェアなプレーを大切にし、運動の楽しさや喜びを深く味わい、個人として計画的な実践に主体的に取り組むことができるようにする。	①基礎トレーニング ②受け身 ③寝技 ④投げ技	【知識・技能】 柔道に必要な受け身が正しくできるとともに、寝技や投げ技等の技の技能を習得している。 【思考・判断・表現】 自己の課題に向き合って技能の向上のために試行錯誤をするとともに、仲間の課題にも向き合い課題解決のためにアドバイスを送ったり、取り組み方を工夫することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 役割を積極的に見つけ、自己の役割を果たそうとするとともに、柔道に主体的に取り組んでいる。	○	○	○	16

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
3 学 期	陸上 持久走 体育の見方や考え方を働かせ、課題を発見し、合理的・計画的な解決に向けて学習過程を通して、心と体を一体として捉え、所以外にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 【知識及び技能】 技術や戦術を活用した作戦で、課題解決に向けた安全で合理的な練習の仕方があることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 学習した知識や技能を活用して、自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫し、それらを他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 自主的に取り組むとともに、運動の楽しさや喜びを深く味わい、個人として計画的な実践に主体的に取り組むことができるようにする。	○長距離（持久走）	【知識・技能】 自身の記録の向上やタイムを競うなどして体力の保持及び向上ができています。 【思考・判断・表力】 自己の課題に向き合って技能の向上のために試行錯誤をするとともに、仲間の課題にも向き合い課題解決のためにアドバイスを送ったり、取り組み方を工夫することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 役割を積極的に見つけ、自己の役割を果たそうとするとともに、陸上競技に主体的に取り組んでいる。				14
	合計						70

墨田工科高等学校

教 科：保健体育

科 目：保健

教科 保健体育

科目 保健

単 位 数：1 単 位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 5 組

使用教科書：（大修館書店 701 現代高等保健体育 改訂版）

教科 保健体育

の目標：

【知識及び技能】

運動の合理化、計画的な実践に関する具体的な事項や生涯にわたって運動を豊かに継続するための理論について理解しているとともに、目的に応じた技能を身に付けている。また、個人及び社会生活における健康・安全について総合的に理解しているとともに、技能を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】

自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて、課題に応じた運動の取り組み方や目的に応じた運動の組み合わせ方を工夫しているとともに、それらを他者に伝えている。また、個人及び社会生活における健康に関する課題を発見し、その解決を目指して総合的に思考し判断しているとともに、それらを他者に伝えている。

【学びに向かう力、人間性等】

運動の楽しさや喜びを深くあじわうことができるよう、運動の合理的、計画的な実践に主体的に取り組もうとしている。また、健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組もうとしている。

科目 保健

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について総合的に理解しているとともに、技能を身に付けている。	個人及び社会生活における健康に関する課題を発見し、その解決を目指して総合的に思考し判断、それらを他者に伝えることができる。	健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組むことができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 時 数
1 学 期	現代社会と健康 健康の考え方 【知識及び技能】 健康の保持増進と疾病の予防について、課題の解決に役立つ基礎的な事項及びそれらと生活とのかかわりを解決できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 健康の保持増進と疾病の予防について、課題の解決を目指して、知識を活用した学習活動などにより、総合的に考え、判断し、それらを説明できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 健康の保持増進と疾病の予防について、関心を持ち、学習活動に主体的に取り組むことができるようにする。	・健康の考え方と成り立ち ・日本における健康水準の変化及び現在の健康問題について。 ・生活習慣病の予防について ＊授業プリントやICT機器を使って、生徒がイメージしやすいよう工夫して授業を行う。	【知識・技能】 健康の保持増進と疾病の予防と回復について、基礎的な知識を理解している。また、健康の保持増進と疾病の予防について、理解したことを発言したり書いたりしているとともに、自身の生活との関わりについて理解し、問題点を解決できる。 【思考・判断・表現】 健康の保持増進と疾病の予防における事柄や情報などについて、原則や概念を基に整理したり、個人生活や学校生活と関連づけたりして、自他の課題を発見するとともに、習得した知識を活用し、健康の保持増進と疾病を予防するための適切な方法を選択している。 【主体的に学習に取り組む態度】 健康の保持増進と疾病の予防について、課題の解決に向けての学習に自主的に取り組もうとしている。	○	○	○	6
2 学 期	現代社会と健康 健康の考え方 【知識及び技能】 健康の保持増進と疾病の予防について、課題の解決に役立つ基礎的な事項及びそれらと生活とのかかわりを解決できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 健康の保持増進と疾病の予防について、課題の解決を目指して、知識を活用した学習活動などにより、総合的に考え、判断し、それらを説明できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 健康の保持増進と疾病の予防について、関心を持ち、学習活動に主体的に取り組むことができるようにする。	・健康と運動との関係性 ・食事と健康との関係性、及び健康的な食事の取り方とは。 ＊授業プリントやICT機器を使って、生徒がイメージしやすいよう工夫して授業を行う。	【知識・技能】 健康の保持増進と疾病の予防と回復について、基礎的な知識を理解している。また、健康の保持増進と疾病の予防について、理解したことを発言したり書いたりしているとともに、自身の生活との関わりについて理解し、問題点を解決できる。 【思考・判断・表現】 健康の保持増進と疾病の予防における事柄や情報などについて、原則や概念を基に整理したり、個人生活や学校生活と関連づけたりして、自他の課題を発見するとともに、習得した知識を活用し、健康の保持増進と疾病を予防するための適切な方法を選択している。 【主体的に学習に取り組む態度】 健康の保持増進と疾病の予防について、課題の解決に向けての学習に自主的に取り組もうとしている。	○	○	○	6
定期考査				○	○		1

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
2 学 期	現代社会と健康 喫煙、飲酒、薬物乱用と健康 【知識及び技能】 喫煙や飲酒、薬物が自身の健康に及ぼす影響について理解し、また現代の問題点と一般的な知識を理解する。及び、喫煙や飲酒、薬物に関わる意思決定と行動選択に関わる要因を、様々な視点で説明することができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 喫煙や飲酒、薬物が健康に及ぼす影響から、私たちが健康を維持するための方法を思考、判断し、それを発表することができる。また、喫煙や飲酒、薬物に関わる意思決定と行動選択に関わる要因を、様々な視点で分類、整理し、望ましい考えを導き出すことができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 喫煙や飲酒、薬物と自身の健康の関係について関心をもち、喫煙や飲酒、薬物に関わる意思決定と行動選択に関わる要因についての学習に自主的に取り組もうとすることができるようにする。	- 個人や社会における喫煙対策について。 - 飲酒による短期的影響と長期的影響について。 *授業プリントやICT機器を使って、生徒がイメージしやすいよう工夫して授業を行う。	【知識・技能】 喫煙、飲酒、薬物について、基礎的な知識を理解している。また、喫煙、飲酒、薬物について、理解したことを発言したり書いたりしているとともに、自身の生活との関わりについて理解し、問題点を解決できる。 【思考・判断・表現】 喫煙、飲酒、薬物における事柄や情報などについて、原則や概念を基に整理したり、個人生活や学校生活と関連づけたりして、自他の課題を発見するとともに、習得した知識を活用し、喫煙、飲酒、薬物乱用等についての問題に直面した時に適切な方法を選択することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 喫煙、飲酒、薬物について、様々な課題の解決に向けての学習に自主的に取り組もうとしている。	○	○	○	7
	現代社会と健康 精神疾患の予防と回復 【知識及び技能】 健康な生活と感染症などの予防について、理解することができるようにする。及び、基礎的な事項と自身の生活との関わりについて理解し、問題点を解決できるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 精神疾患や感染症などの予防に関わる事象や情報から自他の課題を発見し、様々なリスクを軽減したり、生活の質を高めたりする視点から解決方法を考え、適切な方法を選択するとともに、それらを伝え合うことができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 健康の保持増進や精神疾患及び感染症の予防について、自他の健康の保持増進や回復についての学習に自主的に取り組もうとすることができるようにする。	- 現代社会における精神保健の課題について。 - 精神疾患の予防について *授業プリントやICT機器を使って、生徒がイメージしやすいよう工夫して授業を行う。	【知識・技能】 精神疾患や感染症の予防と回復について、基礎的な知識を理解している。また、精神疾患や感染症について、理解したことを発言したり書いたりしているとともに、自身の生活との関わりについて理解し、問題点を解決できる。 【思考・判断・表現】 精神疾患や感染症の予防における事柄や情報などについて、原則や概念を基に整理したり、個人生活や学校生活と関連づけたりして、自他の課題を発見するとともに、習得した知識を活用し、精神疾患や感染症を予防するための適切な方法を選択している。 【主体的に学習に取り組む態度】 感染症などの予防について、課題の解決に向けての学習に自主的に取り組もうとしている。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1

年間授業計画

墨田工科高等学校

教科： 芸術

科目： 美術Ⅰ

単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 5 組

使用教科書： (新・高校生の美術Ⅰ／日本文芸出版)

教科 芸術

の目標：

【知識及び技能】

芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】

創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができる。

【学びに向かう力、人間性等】

生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 美術Ⅰ

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象をとらえる造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表す。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深める。	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	【知識及び技能】 美術Ⅰの学習イメージを持ち、学びの意味や広がりについて考える。 自己をみつめ、を造形要素に置き換え、内面を表現する。 【思考力、判断力、表現力等】 形、色彩、材料の要素と色彩効果や心理的影響を学習し、理解を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 伝えたいメッセージや場面などをもとに、効果を考え構想を練る。 鑑賞を通して、ねらいや意図に理解を深める。	オリエンテーション「美術とは何か」	【知識・技能】・対象や事象をとらえる造形的な視点について理解を深めている。 ・意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表している。 【思考・判断・表現】造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】主体的に美術の幅広い創造活動に取り組もうとしている。	○	○	○	2
	自己をみつめ、欠感を造形要素に置き換え、内面を表現する。	想像を形に	【知識・技能】・対象や事象をとらえる造形的な視点について理解を深めている。 ・意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表している。 【思考・判断・表現】造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】主体的に美術の幅広い創造活動に取り組もうとしている。	○	○	○	8
	定期考査						
	形、色彩、材料の要素と色彩効果や心理的影響を学習し、理解を深める。	色彩、美の秩序、文字の基本を学ぶ	【知識・技能】・対象や事象をとらえる造形的な視点について理解を深めている。 ・意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表している。 【思考・判断・表現】造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】主体的に美術の幅広い創造活動に取り組もうとしている。	○	○	○	8
	伝えたいメッセージや場面などを基に、効果を考え構想を練る。鑑賞を通して、ねらいや意図に理解を深める。	ポスターで伝える	【知識・技能】・対象や事象をとらえる造形的な視点について理解を深めている。 ・意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表している。 【思考・判断・表現】造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】主体的に美術の幅広い創造活動に取り組もうとしている。	○	○	○	10
	定期考査						

2 学 期	機能と美しさとの調和、材料の性質や構造について理解を深め、使う人や場面、デザインの目的や条件、機能美を考え、暮らしの中のデザインをする。	暮らしの中のデザイン	【知識・技能】・対象や事象をとらえる造形的な視点について理解を深めている。 ・意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表している。 【思考・判断・表現】造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】主体的に美術の幅広い創造活動に取り組もうとしている。	○	○	○	12
	定期考査						
	テーマを基に、絵コンテを描き、画面の変化や動きを検討し、表現・伝達効果を工夫して、時間の流れや物語性、音などの効果も考え、創意工夫したアニメーションを制作する。	「動きだす形」アニメーションの手法	【知識・技能】・対象や事象をとらえる造形的な視点について理解を深めている。 ・意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表している。 【思考・判断・表現】造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】主体的に美術の幅広い創造活動に取り組もうとしている。	○	○	○	14
	定期考査						

3 学 期	版による表現効果を考え、構想を練ったり鑑賞すると共に、掘りや製版、刷りを工夫して表す。	版で表す。	【知識・技能】・対象や事象をとらえる造形的な視点について理解を深めている。 ・意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表している。 【思考・判断・表現】造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】主体的に美術の幅広い創造活動に取り組もうとしている。	○	○	○	8
	仏像彫刻は豊かな表現や思惟する姿など、比較することで表現の豊かさや力強さを感じとり、理解を深める。	祈りの形	【知識・技能】・対象や事象をとらえる造形的な視点について理解を深めている。 ・意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表している。 【思考・判断・表現】造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】主体的に美術の幅広い創造活動に取り組もうとしている。	○	○	○	8
	定期考査						
	定期考査						
							合計
							70

年間授業計画

墨田工科高等学校

教科 外国語

科目 英語コミュニケーションⅠ

教 科： 外国語 科 目： 英語コミュニケーションⅠ 単位数： 2 単 位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 5 組

使用教科書：（ VISTA English CommunicationⅠNew Editon（三省堂） ）

教科 外国語 の目標：

【知 識 及 び 技 能】中学校での既習事項を中心に学び直しを行い、英語の基礎力を向上を図る。

【思考力、判断力、表現力等】「自分のことを表現できる」を総目標に、自分自身や身の回りのことについて考え、表現させる。

【学びに向かう力、人間性等】学び合う仲間を尊重し、失敗を恐れずに英語で交流しながら、英語に対する苦手意識を払拭する。

科目 英語コミュニケーションⅠ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
中学での既習事項を中心に学び直しを行い、英語の基礎的な語彙・文法の定着を図る。	自分自身のことや興味関心があることについて、簡単な語彙や文法を使って表現する。	仲間との交流を通して、互いの共通点や相違点に気づき、自身の考えを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			聞	読	話 (や)	話 (発)					
1 学 期	Lesson 1 Colors of Spring 【知識及び技能】 ・春の色に関する情報や意見を伝え合うために必要となる表現を理解する。（知識） ・四季の色について、情報や意見を伝え合う技能を身に付ける。（技能） 【思考力、判断力、表現力等】 ・春の色や特徴について聞いたり読んだりしたことを活用しながら、四季の色についての情報や意見を話して伝え合う。 【学びに向かう力、人間性等】 ・春の色や特徴について聞いたり読んだりしたことを活用しながら、四季の色についての情報や意見を話して伝え合おうとする。	題材：異文化理解（各国の春の色） 言語材料：be動詞、一般動詞の現在時制 端末を使用して単元の振り返りを行う。			○		【知識及び技能】 ・春の色に関する情報や意見を伝え合うために必要となる表現を理解している。（知識） ・四季の色について、情報や意見を伝え合う技能を身に付けている。（技能） 【思考力、判断力、表現力等】 ・春の色や特徴について聞いたり読んだりしたことを活用しながら、四季の色についての情報や意見を話して伝え合っている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・春の色や特徴について聞いたり読んだりしたことを活用しながら、四季の色についての情報や意見を話して伝え合おうとしている。	○	○	○	5
	Lesson 2 Dick Bruna 【知識及び技能】 ・Dick Brunaに関する会話を聞いたり読んだりするために必要となる表現を理解する。（知識） ・Dick Brunaに関する会話を聞いたり読んだりするための技能を身に付ける。（技能） 【思考力、判断力、表現力等】 ・Miffyを創ったDick Brunaという絵本作家についての会話を聞いたり読んだりして、概要や要点を捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 ・Miffyを創ったDick Brunaという絵本作家についての会話を聞いたり読んだりして、概要や要点を捉えようとする。	題材：人物理解（絵本作家） 言語材料：be動詞、一般動詞の過去時制 端末を使用して単元の振り返りを行う。	○	○			【知識及び技能】 ・Dick Brunaに関する会話を聞いたり読んだりするために必要となる表現を理解している。（知識） ・Dick Brunaに関する会話を聞いたり読んだりするための技能を身に付けている。（技能） 【思考力、判断力、表現力等】 ・Miffyを創ったDick Brunaという絵本作家についての会話を聞いたり読んだりして、概要や要点を捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・Miffyを創ったDick Brunaという絵本作家についての会話を聞いたり読んだりして、概要や要点を捉えようとしている。	○	○	○	4
	定期考査							○	○		1
	Lesson 3 Interesting Sports 【知識及び技能】 ・新しいスポーツ情報や自分の意見を伝えるために必要となる表現を理解する。（知識） ・日常的な話題について、情報や意見を書く技能を身に付ける。（技能） 【思考力、判断力、表現力等】 ・新しいスポーツについて聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の好きなスポーツについての情報や意見を書いて伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 ・新しいスポーツについて聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の好きなスポーツについての情報や意見を書いて伝えようとする。	題材：スポーツ（新しいスポーツ） 言語材料：進行形（現在・過去時制） 端末を使用して単元の振り返りを行う。				○	【知識及び技能】 ・新しいスポーツ情報や自分の意見を伝えるために必要となる表現を理解している。（知識） ・日常的な話題について、情報や意見を書く技能を身に付けている。（技能） 【思考力、判断力、表現力等】 ・新しいスポーツについて聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の好きなスポーツについての情報や意見を書いて伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・新しいスポーツについて聞いたり読んだりしたことを活用しながら、自分の好きなスポーツについての情報や意見を書いて伝えようとしている。	○	○	○	5

2 学 期	Lesson 4 Pictograms 【知識及び技能】 ・ピクトグラムに関する会話を聞いたり読んだりするために必要となる表現を理解する。(知識) ・ピクトグラムに関する会話を聞いたり読んだりする技能を身に付ける。(技能) 【思考力、判断力、表現力等】 ・ピクトグラムについての発表を聞いたり読んだりして、概要や要点を捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ピクトグラムについての発表を聞いたり読んだりして、概要や要点を捉えようとする。	題材：ピクトグラム 言語材料：助動詞・動名詞 端末を使用して単元の振り返りを行う。						【知識及び技能】 ・ピクトグラムに関する会話を聞いたり読んだりするために必要となる表現を理解している。(知識) ・ピクトグラムに関する会話を聞いたり読んだりする技能を身に付けている。(技能) 【思考力、判断力、表現力等】 ・ピクトグラムについての発表を聞いたり読んだりして、概要や要点を捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ピクトグラムについての発表を聞いたり読んだりして、概要や要点を捉えようとしている。					6
	定期考査												1
	Lesson 5 We Are Part of Nature 【知識及び技能】 ・動物写真家である岩合光昭さんとのインタビューを聞いたり読んだりするために必要となる表現を理解する。(知識) ・動物写真家である岩合光昭さんとのインタビューを聞いたり読んだりする技能を身に付ける。(技能) 【思考力、判断力、表現力等】 ・動物写真家である岩合光昭さんとのインタビューを聞いたり読んだりして、概要や要点を捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 ・動物写真家である岩合光昭さんとのインタビューを聞いたり読んだりして、概要や要点を捉えようとする。	題材：環境問題(動物写真家) 言語材料：不定詞 端末を使用して単元の振り返りを行う。						【知識及び技能】 ・動物写真家である岩合光昭さんとのインタビューを聞いたり読んだりするために必要となる表現を理解している。(知識) ・動物写真家である岩合光昭さんとのインタビューを聞いたり読んだりする技能を身に付けている。(技能) 【思考力、判断力、表現力等】 ・動物写真家である岩合光昭さんとのインタビューを聞いたり読んだりして、概要や要点を捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・動物写真家である岩合光昭さんとのインタビューを聞いたり読んだりして、概要や要点を捉えようとしている。					6
	Lesson 6 Machu Picchu 【知識及び技能】 ・興味のある世界遺産について、情報を考え、気持ちなどを理由とともに話して伝えるために必要となる語句や文を理解する。(知識) ・興味のある世界遺産について、情報や考え、気持ちなどを理由とともに話して伝える技能を身に付ける。(技能) 【思考力、判断力、表現力等】 ・興味のある世界遺産について、情報や考え、気持ちなどを理由とともに話して伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 ・興味のある世界遺産について、情報や考え、気持ちなどを理由とともに話して伝えようとする。	題材：世界遺産 言語材料：現在完了 端末を使用して単元の振り返りを行う。						【知識及び技能】 ・興味のある世界遺産について、情報を考え、気持ちなどを理由とともに話して伝えるために必要となる語句や文を理解している。(知識) ・興味のある世界遺産について、情報や考え、気持ちなどを理由とともに話して伝える技能を身に付けている。(技能) 【思考力、判断力、表現力等】 ・興味のある世界遺産について、情報や考え、気持ちなどを理由とともに話して伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・興味のある世界遺産について、情報や考え、気持ちなどを理由とともに話して伝えようとしている。					9
2 学 期	定期考査												1
	Lesson 7 Artificial Intelligence 【知識及び技能】 ・人工知能に関する発表を聞いたり読んだりするために必要となる表現を理解する。(知識) ・人工知能に関する発表を聞いたり読んだりする技能を身に付ける。(技能) 【思考力、判断力、表現力等】 ・人工知能に関する発表を聞いたり読んだりして、概要や要点を捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 ・人工知能に関する発表を聞いたり読んだりして、概要や要点を捉えようとする。	題材：人工知能 言語材料：受動態 端末を使用して単元の振り返りを行う。						【知識及び技能】 ・人工知能に関する発表を聞いたり読んだりするために必要となる表現を理解している。(知識) ・人工知能に関する発表を聞いたり読んだりする技能を身に付けている。(技能) 【思考力、判断力、表現力等】 ・人工知能に関する発表を聞いたり読んだりして、概要や要点を捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・人工知能に関する発表を聞いたり読んだりして、概要や要点を捉えようとしている。					6

3 学 期	Lesson 8 Is There a Santa Claus? 【知識及び技能】 ・サンタクロースやアメリカの少女の手紙に関する情報や自分の意見を伝えるために必要となる表現を理解する。（知識） ・日常的な話題について、情報や意見を書く技能を身に付ける。（技能） 【思考力、判断力、表現力等】 ・サンタクロースやアメリカの少女の手紙について聞いたり読んだりしたことを活用しながら、少女の質問に対する自分の答えを手紙に書いて伝える。 【学びに向かう力、人間性等】 ・サンタクロースやアメリカの少女の手紙について聞いたり読んだりしたことを活用しながら、少女の質問に対する自分の答えを手紙に書いて伝えようとする。	題材：サンタクロース 言語材料：関係代名詞 端末を使用して単元の振り返りを行う。					○	【知識及び技能】 ・サンタクロースやアメリカの少女の手紙に関する情報や自分の意見を伝えるために必要となる表現を理解している。（知識） ・日常的な話題について、情報や意見を書く技能を身に付けている。（技能） 【思考力、判断力、表現力等】 ・サンタクロースやアメリカの少女の手紙について聞いたり読んだりしたことを活用しながら、少女の質問に対する自分の答えを手紙に書いて伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・サンタクロースやアメリカの少女の手紙について聞いたり読んだりしたことを活用しながら、少女の質問に対する自分の答えを手紙に書いて伝えようとしている。	○	○	○	9
	定期考査								○	○		1
	Lesson 9 Kid's Guernica 【知識及び技能】 ・ピカソのゲルニカやキッズゲルニカに関する発表を聞いたり読んだりするために必要となる表現を理解する。（知識） ・ピカソのゲルニカやキッズゲルニカに関する発表を聞いたり読んだりする技能を身に付ける。（技能） 【思考力、判断力、表現力等】 ・ピカソのゲルニカやキッズゲルニカに関する発表を聞いたり読んだりして、概要や要点を捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ピカソのゲルニカやキッズゲルニカに関する発表を聞いたり読んだりして、概要や要点を捉えようとする。	題材：国際協力 言語材料：分詞・関係副詞 端末を使用して単元の振り返りを行う。		○	○			【知識及び技能】 ・ピカソのゲルニカやキッズゲルニカに関する発表を聞いたり読んだりするために必要となる表現を理解している。（知識） ・ピカソのゲルニカやキッズゲルニカに関する発表を聞いたり読んだりする技能を身に付けている。（技能） 【思考力、判断力、表現力等】 ・ピカソのゲルニカやキッズゲルニカに関する発表を聞いたり読んだりして、概要や要点を捉えている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・ピカソのゲルニカやキッズゲルニカに関する発表を聞いたり読んだりして、概要や要点を捉えようとしている。	○	○	○	6
	Lesson 10 Ethical Fashion 【知識及び技能】 ・エシカルファッションに関する情報や意見を伝え合うために必要となる表現を理解する。（知識） ・エシカルファッションについて、情報や意見を伝え合う技能を身に付ける。（技能） 【思考力、判断力、表現力等】 ・エシカルファッションについて聞いたり読んだりしたことを活用しながら、エシカルファッションについての情報や意見を話して伝え合う。 【学びに向かう力、人間性等】 ・エシカルファッションについて聞いたり読んだりしたことを活用しながら、エシカルファッションについての情報や意見を話して伝え合おうとする。	題材：SDGs（エシカルファッション） 言語材料：比較 端末を使用して単元の振り返りを行う。				○		【知識及び技能】 ・エシカルファッションに関する情報や意見を伝え合うために必要となる表現を理解している。（知識） ・エシカルファッションについて、情報や意見を伝え合う技能を身に付けている。（技能） 【思考力、判断力、表現力等】 ・エシカルファッションについて聞いたり読んだりしたことを活用しながら、エシカルファッションについての情報や意見を話して伝え合っている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・エシカルファッションについて聞いたり読んだりしたことを活用しながら、エシカルファッションについての情報や意見を話して伝え合おうとしている。	○	○	○	9
	定期考査								○	○		1
											合計	
											70	

年間授業計画

墨田工科高等学校

教科 家庭科

科目 家庭総合

教 科： 家庭科

科 目： 家庭総合

単位数： 3 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 5 組

使用教科書： (Creative Living『家庭総合』で生活をつくろう 改訂版)

教科 家庭科

の目標：

- 【知識及び技能】
- 【思考力、判断力、表現力等】
- 【学びに向かう力、人間性等】
- 家族・家庭の意義や社会との関わりについて理解を深め、生活を主体的に営むために必要な知識や技能を身に付ける。
- 家庭や社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、解決する力を身に付ける。
- 課題の解決に主体的に取り組んだり振り返って改善し、実践しようとする姿勢を養う。

科目 家庭総合

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活、衣食住などに関する基礎的・基本的な知識と技能を身につける。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについて課題を見だし、その解決を目指して思考を深め、適切に判断し表現を工夫するなど、生活を創造する能力を身につける。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについて関心をもち、その充実向上を目指して主体的に取り組むとともに実践的な態度を身につける。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	家族・家庭生活のマネジメント 【知識及び技能】「家族」の定義を理解し、家族と世帯について、また現代の家族の特徴と社会とのかかわりについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】家族・家庭に関する法律を理解し、制度としての家族について考える。視聴覚学習を通して現在と昔の家族についての思考を深める。 【学びに向かう力、人間性等】意欲的に授業に参加しプリント記入をする。	①家族の定義と家族構成の変化 ②家族・家庭の法律 ③視聴覚学習『おしん』 【教材】教科書、授業プリント・図や資料掲示等を用い、視覚的にわかりやすい板書になるよう工夫をする。	【知識・技能】 現代の家族の特徴と家族・家庭に関する法律について理解している。 【思考・判断・表現】 家族・家庭に関する法律をもとに、社会制度としての家族について考えを深めている。視聴覚学習を通じて家族関係に関心をもち、これからの家族のありかたについて考えようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業プリント記入している。発問に対して意欲的に答えている。	○	○	○	8
	被服実習 【知識及び技能】被服製作の工程と留意点を理解し、縫製に関する基本的な知識と手法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】被服を手づくりすることの楽しさや意義を考える。 【学びに向かう力、人間性等】被服製作実習に意欲的に取り組む。	①ミシンの名称と扱い方 ②基礎縫い(ミシン返し縫い、角の縫い方、端ミシン、アイロンの扱い方) ③エプロン製作 【教材】教科書、授業プリント・ミシンやアイロンの正しい使い方を指導する。	【知識・技能】 被服製作の目的や一連の流れを理解し、被服製作に適した技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 安全面、作業効率、器具の選択など知識・技能を適切に用い、被服製作を工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 被服製作の目的を理解し、学習事項を用いて意欲的に取り組んでいる。	○	○	○	20
	衣生活のマネジメント 【知識及び技能】既製衣料品に表示があることを知り、表示内容を理解する。また、被服材料の種類と性能を知り、洗濯の目的と方法、洗剤の種類と働きを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】被服管理について具体的に考え、取り組む姿勢を身につける。 【学びに向かう力、人間性等】意欲的に授業に参加しプリント記入をする。	①被服材料と性能 ②被服の管理 視聴覚学習『洗濯の心得』 【教材】教科書、授業プリント・図や資料掲示等を用い、視覚的にわかりやすい板書になるよう工夫をする	【知識・技能】 繊維の名称とおもな特徴や性質と、洗剤の働きと汚れが落ちるしくみ、取扱絵表示の意味を理解している。 【思考・判断・表現】 被服管理について具体的に考え、取り組もうとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業プリントを記入している。発問に対して意欲的に答えている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1

2 学 期	子どもの生活と子育てのマネジメント 【知識及び技能】胎児の成長・発達には母体の健康管理が必要であることを理解する。新生児期・乳児期の子どもの体と心の成長・発達を知り、発達とはそれらの総合的なものであることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】子どもを取り巻く問題を知り、その解決方法を考える。 【学びに向かう力、人間性等】意欲的に授業に参加しプリント記入をする。	①妊娠・出産と胎児の発育 ②乳児・幼児の成長・発達 ③子供の生活と保育 ④子どもの人権と親子の福祉	【知識及び技能】 妊娠・出産までの過程と胎児の成長発達の関係について理解している。妊娠・出産にかかわる知識を獲得し、適切に対応できる力をもっている。 【思考力、判断力、表現力等】 乳幼児期の心身の成長・発達の過程について考えを深めている。また、育児不安や児童虐待などの事例をふまえ、それらの原因および解決方法をまとめたり発表したりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業プリント記入している。発問に対して意欲的に答えている。	○	○	○	12
	食生活のマネジメント 【知識及び技能】食事のもつ意味を知り、食事と食品と栄養素の関係について理解する。調理の基礎技術を身につけ、自分で調理をすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】食生活の問題点について各自の食生活を分析し、問題点を把握して自らの食生活について多面的に考える力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】調理を能率的におこなうための調理器具の利用のしかた、安全への配慮に目をむける。意欲的に授業に参加しプリント記入をする。	①食事の役割 ②食生活を見直す ③栄養素の働きと食品の調理性	【知識及び技能】 食事の役割について、また5大栄養素と代表的な食品について理解している。食品の調理上の性質をいかした調理法について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の食生活や家族の食生活を分析し、改善方法について考えを深め、まとめたり発表したりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 調理実習の目的を理解し、学習事項を用いて意欲的に取り組んでいる。授業プリント記入している。発問に対して意欲的に答えている。	○	○	○	18
	被服実習 【知識及び技能】被服製作の工程と留意点を理解し、縫製に関する基本的な知識と手法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】被服を手づくりすることの楽しさや意義を考える。 【学びに向かう力、人間性等】被服製作実習に意欲的に取り組む。	①まつり縫い ②スウェーデン刺繍の刺し方 ③ペンケース製作	【知識・技能】 ペンケース製作の手順を理解しスウェーデン刺繍の技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 安全面、作業効率、被服製作に適した器具の選択など、知識・技能を適切に用い、製作を工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 被服製作の目的を理解し、学習事項を用いて意欲的に取り組んでいる。発問に対して意欲的に答えている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1

